

研究・研修報告書

R4年11月1日

小牧市議会議長 様

会派名 絆こまき
代表者氏名 小沢国大



研究・研修の結果を報告します。

記

1 参加議員

小川真由美

熊澤一敏

2 日程

令和4年10月13日(木曜日)～10月14日(金曜日)

3 研究・研修名

第84回 全国都市問題会議

4 主催者

- ・全国市長会
- ・公益財団法人後藤安田記念東京都市研究所
- ・公益財団法人日本都市センター
- ・長崎市

5 会場

出島メッセ長崎 (長崎市尾上町)

6 受講の目的

研究・研修

7 主な内容

- ・基調講演 ・各首長、学識経験者などによる講演
- ・パネルディスカッション

8 所感・提言・課題等

個性を活かして「選ばれる」まちづくり
～ 何度も訪れたい場所になるために ～

〈1日目〉

- ・ 基調講演 (株)ジャパネットHD代表取締役社長兼CEO 高田旭人氏
- ・ 長崎県長崎市長 田上富久氏
- ・ 島根県立大学地域政策学部准教授 田中輝美氏
- ・ 山形県山形市長 佐藤孝弘氏
- ・ (一社)地域力創造デザインセンター代表理事 高尾忠志氏

〈2日目〉

- ・ 東京都立大学法学部教授 大杉覚氏
- ・ ゆとり研究所所長 野口智子氏
- ・ 山梨大学生命環境学部教授 田中敦氏
- ・ NPO法人長崎コンプラドール理事長 桐野耕一氏
- ・ 岐阜県飛騨市長 都竹淳也氏
- ・ 兵庫県伊丹市長 藤原保幸氏

今回は、個性を活かして「選ばれる」まちづくり、何度も訪れたい場所になるために、様々な目線での講演やパネルディスカッションでした。

特に、基調講演 (株)ジャパネットHD代表取締役社長兼CEO 高田旭人氏の民間主導の地域創生の重要性では、行政と民間の役割の違いについてや民間企業は「幸福の最大化」として社会全体における幸せの総量をふやしている努力をしている。との事でした。人口を増やし、経済を活性化し、地域資源を活用して地域の魅力を広く伝えることは、手段や役割は違うが行政も民間企業も目指すゴールは同じです。アイデアは多くの方から聞き実行する事が大事。失敗を恐れない。民間企業の取組みを学びました。

また、長崎県長崎市長田上富久氏の魅力あるまちづくりや、(一社)地域力創造デザインセンター代表理事高尾忠志氏の報告のまちの価値を見つけ、価値に気づく、価値を磨き生み出す事が大事という話や人材こそ未来という話は大変役立ちます。他市の事例や報告を聞くことは、とても勉強にもなりますし、今後の小牧市へのまちづくりに活かしていきます。